

# 医療機関の 情報セキュリティ対策セミナー

6月上旬に公開されました徳島県つるぎ町立半田病院様「コンピュータウイルス感染事案有識者会議調査報告書」は、医療機関の皆さまはもちろんのこと、製品・サービスを提供する事業者にとっても教訓や示唆に富んだ内容であったかと思えます。ますます多様化・巧妙化するサイバー攻撃、ランサムウェアによる身代金被害、業務システムの破壊・停止などのリスクにどのように取り組んでいかなければならないか、本セミナーでは改めて解説する内容となっております。

今回、「コンピュータウイルス感染事案有識者会議調査報告書」の有識者会議の委員長をお務めになられました森井昌克様（神戸大学大学院工学研究科教授）をお招きして、医療機関が今後教訓とすべき点について解説いただきます。また、セキュリティベンダー様が最新のソリューション・対策について、事例を交えて紹介します。

## 講演内容

**参加費無料!**

### 「コンピュータウイルス感染事案有識者会議調査報告書から医療機関が学ぶべきこと」

神戸大学大学院 工学研究科  
教授 森井 昌克 氏



「ランサム対策と USB メモリ撤廃を同時に実現する、ファイル授受の仕組みとは」

株式会社プロット  
常務取締役 坂田 英彦 氏



「医療機関におけるランサムウェア被害と EDR の必要性」

サイバーリーズン合同会社  
セールスエンジニア 青木 直将 氏



「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第 5.2 版」に対応！医療機関に求められる Web/ メール/ ファイルセキュリティとは？

株式会社デジタルアーツ  
マーケティング部 プロダクトマーケティング担当 中山 竜輔 氏



「医療情報を保護するための統合型ゲートウェイセキュリティと多要素認証」

ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社  
パートナー営業部 シニアチャンネルセールスマネージャ 大川 達也 氏

### 「医療現場でのセキュリティ対策について」

群馬大学医学部附属病院  
システム統合センター  
副センター長・准教授 鳥飼 幸太 氏



開催日:2022年9月28日(水) 13:30~17:20

## 実施概要

- ◆形式:オンラインセミナー (Zoomを使用予定)
- ◆費用:無料 ◆定員:200名
- ◆対象:医療機関経営者・事務部門責任者、医療機関・介護施設情報システム担当者 (医療系SIer、販売会社)
- ◆主催:株式会社日本医療企画 最新医療経営Phase3・月刊医療経営士プレゼンツ (医療経営媒体)
- ◆協賛:株式会社プロット、サイバーリーズン合同会社  
デジタルアーツ株式会社、ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社
- ◆後援:一般社団法人日本医療経営実践協会

## タイムスケジュール

- 13:30~14:30 ①森井 昌克 氏 (神戸大学大学院工学研究科)
- 14:30~15:00 ②株式会社プロット
- 15:00~15:30 ③サイバーリーズン合同会社
- 15:30~15:35 休憩
- 15:35~16:05 ④デジタルアーツ株式会社
- 16:05~16:35 ⑤ウォッチガード・テクノロジー・ジャパン株式会社
- 16:35~17:05 ⑥鳥飼 幸太 氏 (群馬大学医学部附属病院)
- 17:05~17:20 質疑応答



【お申し込みはこちら↑】